

原山の風

平成29年1月号



新年、明けましておめでとうございます。今年も地域の皆さんに気軽に利用していただける公民館を目指して頑張りたいと思います。沢山の方と出会い、沢山のつながりを築きたいと思いますので、今年もよろしくお願いたします。

新年のご挨拶

矢上公民館 館長 小笠原 文夫



新年あけましておめでとうございます。皆様お揃いで健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素より公民館活動にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、地方創生に係る地区別戦略事業として矢上地区では「やまんばの里づくり大作戦」を展開しております。これは、人口減少に歯止めをかけ、交流人口を増やすとともに、地域の活性化を目的としております。

昨年はやまんば洞窟・原山登山道の整備を行い、原山登山道稜線コース開通記念登山を実施、やまんばグルメ事業として、やまんばに因んだグルメメニューを15店舗に用意していただきました。また、地域学校を開校させヤマメつかみ取り&ピザ焼きなどを実施、年末には親子ミニ四駆大会を開催しました。

これらの事業につきまして本年は、登山道に案内板を設置し、皆様に原山に登っていただき於保知盆地の展望と四季折々の自然に触れていただきたいと思っております。また、やまんばグルメツアーを企画、親子ミニ四駆大会は「おおなんぐらんぷり」として各自治会館を会場とし開催いたします。そのほか、皆様からのご要望等、昨年以上に事業の拡充を目指し職員一同がんばってまいりますので皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、今年一年が皆様にとりまして良い年でありませうよう祈念し、新年のご挨拶とします。

平成29年新年互礼会



1月1日に矢上交流センターで、毎年恒例の新年互礼会が開催されました。当日は多くの方に参加していただきました。式では石橋町長、邑智病院名誉院長の石原先生、漆谷議員より祝辞をいただき、その後清水議員に万歳三唱をしていただき懇親会に移りました。

懇親会では、石見あらがね太鼓の演奏を披露していただきました。3曲も披露していただき、ホールには太鼓の音色が響き渡りました。太鼓の音色は耳から聴くだけでなく、体にも感じられ、参加者の皆さんは豪快で迫力ある演奏を楽しみました。

その後は参加者全員でおたのしみ抽選会を行いました。景品が当たった方は、前に出てまず太鼓を一回叩いた後、参加者の皆さんの前で今年の抱負を発表しました。お互いの抱負を聞きながら、和やかな雰囲気の中を終了しました。



町長あいさつ



石見あらがね太鼓の演奏



当選者は今年の抱負を発表

公民館利用について ～「申請書・使用簿」記入のお願い～

公民館を利用する際にはあらかじめ、窓口又は電話で施設の空き状況を確認していただき「公民館使用許可申請書」を記入し提出してください。また、使用後は「公民館使用簿」の記入をお願いします。

